

特別の教科道徳学習指導案

指導者

1. 日時・場所 令和3年5月17日(月) 第4校時 第2学年3組教室
 2. 学年・組 第2学年3組 (男子17(18)名 女子13名 計30(31)名)
 3. 主題名 じぶんのいいところ A(4) 個性の伸長
 4. 教材名 「ありがとう、りょうたさん」
 5. 本時の展開

(1) 本時のねらい

- 主人公の特徴を捉え、気持ちを考えることで、自分にもいろいろな特徴があることに気づき、その特徴を見つけようとする。

(2) 展開

学 習 活 動 □中心発問 ○発問 ・児童の反応	指導上の留意点
<p>1. 自分はどんな人間か話し合う。 ○自分は「こんなことができる」「これが得意」と思うことはありますか。 ・運動が得意。 ・思いつかない。 ・絵が上手。</p> <p>2. 「ありがとう、りょうたさん」を読み、りょうたさんの特徴について話し合う。 ○りょうたさんは、どんな人かな。 ・ていねい。 ・ゆっくりすぎて遅い。 ・運動が苦手。 ・優しい。 ○りょうたさんのことをみんなはどう思いますか。 ・忘れ物しなくてすごい。 ・丁寧だから、探し物も得意なんだと思う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>○りょうたさんは自分のいいところに気づいていたのでしょうか。</p> </div> <p>・わかってなかった。 ・ありがとうって言われてわかった。 ・ゆっくりでもいいところがあると思った。</p> <p>3. もう一度自分の特徴について話し合う。 ○勉強してみて、自分のことをどんな人だなんて思いますか。 ・友だちに優しいときもあるかも。 ・係活動を忘れずやるよ。 ・あきらめないでがんばれるよ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 肯定的でない発言も受け止め、本時では、自分について考えることを意識させる。 りょうたさんの特徴を多面的多角的に見つめられるよう声をかける。 りょうたさんの気持ちの変化も考えさせ、認められるうれしさを感じさせる。 子どもたちの反応を価値づける。 自分の内面の特徴についても意識できるよう声かけする。 友だちに聞いてもよいことを伝える。

(3) 評価

- 主人公の特徴を捉え、気持ちを考えることで、自分にもいろいろな特徴があることに気づき、その特徴を見つけようとしたか。